# ケーロちゃん通信 - ROAWebとRRDP関連 -



2022年9月29日(木) IRS33



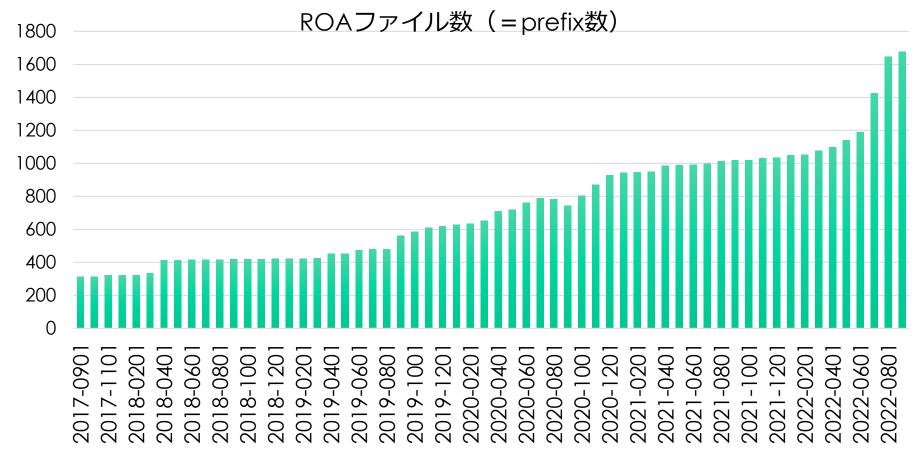
## 内容

- ・ ROAの現在
- · RRDP対応について
- ・ ROAWeb アップデート
- ・ 133.0.0.0/8対応について



### ROAの現在

JPNICより分配されたIPアドレスに対するRPKIのROAカバー率は、IPv4 62.3%、IPv6 62.5%。(2022年9月現在/IPv4はアドレス数、IPv6は/48の個数)





### RRDP対応について

- JPNICのリポジトリ rpki-repository.nic.ad.jp で配布プロトコル RRDPに対応しました。(2022年4月)
  - 対応しているROAキャッシュサーバでは自動的に使われます。
    Rsyncでも提供中。設定変更は不要です。APNICのTALからJPNICのリソース証明書を辿る際に、自動的にRRDPが使われ差分転送が試行されます。
  - RTTの大きい場所からの転送が速くなる等のメリットがあります。国際的に多くのリポジトリでRRDPが使われています。



# ROAWeb アップデート(1/2)

- ・ "観測されているBGP経路"をテスト中です。
  - 国内テスト用のRPKIシステムで見られます。
  - 一部のprefixについて表示されないことがあります。

#### 

#### ROAの管理



Prefix ( - 最大prefix長) ▲	AS番号	状態(*1)	操作	観測されているBGP経路 (Prefix	と経路広告元の	AS)
192.41.192.0/24	2515	発行済		192.41.192.0/24	2515	valid
202.12.30.0/24	2515	発行済	iii tī	202.12.30.0/24	2515	valid
202.12.30.0/24-32	2515	発行済	iii ti	202.12.30.0/24	2515	valid

Routing Information Servie (RIS)のデータを元に表示しています。「valid」はROAWeb内部で行ったROVの結果を表示しています。



# ROAWeb アップデート(2/2)

### ・エトセトラ

- Web画面のHTMLに git のリビジョンが入るようになりました。 地味だけどインストール済のバージョンが一目で確認できるためとて も有用。
- 証明書を切り替えた時に画面が切り替わらないことがある不具合の解決方法が分かりました。次のバージョンで「ログインセッションをリフレッシュ」ボタンが追加され、Web画面で解決できるようになります。



## ROAWebの133.0.0.0/8対応について

- ROA作成等についてAPNICに取り次ぎを行っていた133.0.0.0/8は、今後、JPNICのROAWebで扱うことができるようになります。
  - ROAがAPNICのRPKIシステムではなくJPNICのRPKIシステムで行われるようになります。
  - これまでROAの作成等をされた方のお手続きは不要です。ROAのデータがJPNICのRPKIシステムに引き継がれます。移行時期については、ROAを作成されている方にご連絡いたします。

#### ROA発行のできるリソース一覧

prefix表記のための正規化が行われているため、WHOISデータとは表記が

#### IPv4

Prefix	▲ 操作
133.22.0.0/16	● ROAを作成
133.61.0.0/16	● ROAを作成
133.93.0.0/16	● ROAを作成
202.236.80.0/21	● ROAを作成

ご利用イメージ



# おわり

